

市町村名	豊明市		窓口	豊明市役所 子育て支援課	
住所	〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1				
電話	0562-85-3950		FAX	0562-92-5571	
E-mail	koshien@city.toyoake.lg.jp		URL	https://www.city.toyoake.lg.jp/1090.htm	
【周産期医療機関へのPRコメント】					
豊明市は、ほとんどの事業を直営で実施しています。そのため、情報共有連携がスムーズに行えるのが特徴です。					
母子健康手帳交付					
場所	豊明市役所 子育て支援課				
交付方法	平日（土日祝日年末年始除く）8：30～17：15 で来庁いただき、個別面接を行い交付。				
スタッフ職種	保健師、看護師等の市職員				
→保健師以外の場合の気になるケースへの対応	全ての職員が、気になるケースは地区担当保健師につなげています。 他にも月に1回のケースカンファレンス及び随時のケース相談を行い対応しています。				
市町村独自アンケート	有。妊娠届出書と一体的になっているものを作成し病院へ事前配布している。県下共通様式等市独自アンケート以外での妊娠届出書を持参した場合はアンケートを母子手帳交付時に追記していただいています。				
内容・特徴	母子手帳交付は、多様な生活環境の状況から市役所開庁時間全て予約制で対応できるようにしています。				
こども家庭センター					
有（設置予定時期：令和6年4月）					
名称	豊明市こども家庭センター				
場所	豊明市役所 子育て支援課				
スタッフ職種	保健師・家庭相談員等				
内容・特徴	保健師と家庭相談員がスムーズに連携しています。				
パパママ教室・両親学級等					
名称	マタニティクラス			ファミリークラス	
	お風呂編	特徴編	特徴編+ 料理教室	準備編	サポート編
時期・回数	偶数月 6回/年 土曜日3回/年	奇数月 4回/年	土曜日 2回/年	偶数月 6回/年	奇数月 6回/年
会場	保健センター			子育て支援センター「たけのこ」	
対象者	妊婦及びその家族				
スタッフ職種	保健師、助産師		保健師、助産師 管理栄養士	保育士、ファミリーサポートセンター職員、保健師	
申込み方法	とよあけ予約サポート				
内容・特徴	沐浴体験	パープルク ライニング等	特徴編+父親の 料理教室	産後の生活に必要な なもの	ふあみさぼ・保育園情報等の紹介
	夫婦で参加しやすい日程の工夫を行っています。 妊娠期～産後の生活に対する準備や市の情報について提供しています。				
子育て支援に関する事業（多胎児・外国人・転入者対象、MCG等）					

名称	さくらんぼの会（多胎児）	楽・らく子育てセミナー（MCG）
時期・回数	年6回	4回/1クール 4クール/年
会場	子育て支援センター「たけのこ」	保健センター等
対象者	多胎の妊婦～多胎を子育て中の保護者	子育て中の保護者
スタッフ職種	保育士	心理士、保健師、保育士等
申込み方法	電話・窓口	とよあけ予約サポート
内容・特徴	多胎を育てる保護者同士の交流会です。	子育てに不安を感じている保護者に対して託児があるセミナーでじっくりと考える時間が作れます。
マタニティサロン・広場等		
名称		
時期・回数		
会場		
対象者		
スタッフ職種		
申込み方法		
内容・特徴		
産前・産後サポート事業／産前・産後ヘルパー		
名称		
時期・回数		
場所		
対象者		
スタッフ職種		
利用方法		
内容・特徴	上記名称の実施はありませんが、ファミリーサポートセンター事業として“ままさぼ”という妊娠期～産後1年以内の家事育児支援を実施しています。	
産後ケア事業		
名称	産後ケア事業	
会場	市委託医療施設	
対象者	産後1年以内の母親と子	
スタッフ職種	申込：保健師 事業：助産師	
利用方法	保健師による面接を経て本人申請または保健師からの勧奨で希望申請し、利用する。	
内容・特徴	宿泊型・1日型・半日型があり、希望に応じたサービスを選ぶことができる。 宿泊型・1日型は産婦1人あたり7日間、半日型は月4回まで利用可能。	
子育て世帯訪問支援事業		養育支援訪問事業 専門的相談支援
対象者	産後1年以内の母親と子	妊娠期～産後間もない家庭
スタッフ職種	ふぁみさぼ提供会員と兼ねる	保健師
里帰り先への訪問	要相談	要相談

申込み方法	保健師による面接を経て本人申請または保健師からの勧奨で希望申請し、利用する。		保健師による面接を経て本人申請または保健師からの勧奨で利用する。(申請書等不要)	
内容・特徴	ふあみさぼの提供会員のため、上の子どものふあみさぼ活動と連動したり、産後1年以降もふあみさぼとして利用することが可能。		地区担当保健師が直営で実施するため、中長期的視点で支援することが可能です。	
	妊娠中の家庭訪問	新生児訪問	未熟児訪問	こんにちは赤ちゃん訪問
対象者	妊婦	生後28日以内の児	低出生体重児	おおよそ4か月未満児
時期	出産前まで	生後28日以内	おおよそ生後4か月未満	
家族からの申し込み方法	本人の了承が得られれば可	出生届出後2週間以内に母へ保健師から電話をし調整します。		
医療機関からの依頼方法	子育て支援課へ直接			
スタッフ職種	保健師			
里帰り先への訪問	里帰り先の自治体の了承があれば可能 市内であれば対応可能			
内容	ご本人からの承諾があれば平日日中に訪問します。	主に地区担当保健師が実施いたします。訪問は、平日日中で調整をし、赤ちゃんは体重を測定します。希望があれば母乳測定もします		
	育児相談		電話相談	
担当部署	子育て支援課		子育て支援課	
名称	育児相談		電話相談	
時期・回数	月2～3回		随時	
場所	保健センター		子育て支援課	
対象者	乳幼児		市民	
スタッフ職種	保健師、管理栄養士		保健師、管理栄養士等	
方法	申し込み方法：とよあけ予約サポート		電話番号：0562-85-3950	
内容・特徴	身長体重測定、栄養相談		平日日中対応可能 必要に応じて面接相談も可能	
	離乳食教室・子育て教室等			
名称	離乳食講習会(前期)		離乳食講習会(後期)	1歳からの食事セミナー
方法	集団方式			
時期・回数	月1回		奇数月1回	偶数月1回
会場	子育て支援センター「たけのこ」(奇数月)	保健センター(偶数月)	保健センター	支援センター「たけのこ」
対象者	1回食を始める前後の児をもつ保護者		3回食を始める前後の児を持つ保護者	完了食を始める前後の児をもつ保護者

スタッフ職種	管理栄養士		
申込み方法	とよあけ予約サポート		
内容・特徴	離乳食の始め方、与え方等	生活リズム、ミルクとの関係等	完了食への移行方法、個人差等
5歳児健診			
開始予定 (令和9年度)			
名称	5歳児健診		
方法	検討中		
時期・回数	検討中		
対象	検討中		
健診事後教室等			
名称	なかよし教室	発達相談	
方法	集団方式(親子教室)	個別方式	
場所	保健センター、児童発達支援センター	保健センター	
対象者	幼児健診における発達に個性がある児とその保護者	幼児健診における発達に個性がある児	
スタッフ職種	心理士、保育士、保健師等	心理士、保育士、保健師	
利用方法	健診の状況または保健師の面接により保護者が参加の意思を示す		
内容・特徴	6回/クール 4クール/年 自由遊びや設定遊びを通じて、児の特性を保護者とともに理解し、児に伝わりやすい手法を検討したり、受診勧奨を実施します。	田中ビネーを心理士が実施。 結果により、保護者へ関わり方を伝えたり、必要に応じて受診勧奨を実施します。	
思春期保健に関する事業		その他事業	
名称			
時期・回数			
対象者			
スタッフ職種			
申込み方法			
内容・特徴	学校教育課が独自で実施しています。		